

2024年8月22日
日本郵政株式会社

千代田区と日本郵政株式会社および日本郵便株式会社が「包括連携協定」を締結
～東京通信病院の機能を活用し、地域課題の解決に取り組みます～

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田 寛也／以下、「日本郵政」）は、日本郵便株式会社（以下、「日本郵便」）東京支社（東京都江東区、支社長 高橋 文昭）の千代田区内の郵便局と共に、千代田区（東京都千代田区、区長 樋口 高顕）と包括連携協定を締結しましたのでお知らせします。

1 主旨

千代田区と日本郵便は、災害対策や高齢者・子どもの見守り、道路損傷や不法投棄の情報提供に関する個別の協定などを結び、地域の安全安心に協力して取り組んでいるところです。

今般、千代田区にある東京通信病院を所管している日本郵政も含めた3者において、それぞれ有する人的・物的資源を、これまで以上に幅広い分野において有効活用することが、多様化する地域のさまざまな課題の解決につながるものと期待できることから、包括連携協定の締結に至りました。

2 協定に基づく連携内容

- (1) 安心・安全な暮らしの実現に関すること
- (2) 地域経済活性化に関すること
- (3) ダイバーシティ推進に関すること
- (4) 健康増進に関すること

3 協定締結日

2024年8月21日（水）

4 本包括連携協定に基づく具体的な取り組み予定

- (1) 「ひと涼みスポット」のための郵便局スペースの提供
暑さによる体力の消耗や熱中症を予防するために「ひと涼み」できるスポットとして、千代田区内にある郵便局のうち数局の局内スペースを提供します。
- (2) 郵便ポストを活用した千代田区安心・安全情報の発信
千代田区が同区の在住勤者向けにホームページで発信している、安心・安全情報（帰宅困難者の受け入れ施設の案内など）へリンクする二次元バーコード付きのステッカーを千代田区内の郵便ポストに貼り付けることで、緊急時における安心・安全情報へのアクセス利便性向上に貢献します。
- (3) 東京通信病院の医療職による「健康づくり研修会」の実施
千代田区内で健康づくりの活動を自主的に行っている「健康づくり推進員」向けに、東京通信病院の医療職による「健康づくり研修会」を行い、さらなる健康づくりの推進に貢献します。

このほかの取り組みについては、今後協議の上決定していきます。



(写真左から)

- ・日本郵便株式会社 中央勝どき郵便局長 片岡 常浩
- ・日本郵便株式会社 パレスサイドビル内郵便局長 安嶋 浩幸
- ・千代田区長 樋口 高顕
- ・日本郵政株式会社 常務執行役 櫻井 誠
- ・日本郵便株式会社 麻布郵便局長 伊藤 潔

以 上